

研究背景

現在

本研究



タッチパネル



画面のタッチなぞり
操作系の提示
⇒振動のみ
表現の幅が狭い



振動のみ



適した操作感



GOOD!



機能音の追加
視覚情報の考慮
⇒適した
操作感の創出



振動+機能音+視覚情報

研究内容



振動のみでは
操作感が分かりづらい...

振動に機能音を追加

button

button

視覚情報の考慮

各刺激
での評価



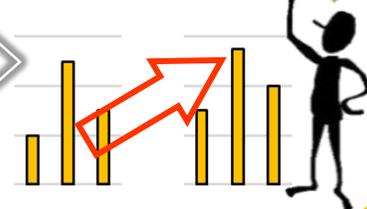
DSへ

模擬走行環境の
再現



改善

適した
操作感の創出



評価方法の検討

- ・主観評価
- ・パフォーマンス評価

聴覚

3つの要素の寄与を把握

触覚

視覚

各知覚情報が評価へ与える
影響の把握を行い、状況ご
とに適切なパラメータの提
案を行う。